

新年のご挨拶

公民館長 浜本 純雄



昨年は、新型コロナウイルスのため世界中にたくさんの感染者と死亡者を出し、オリンピックが延期になったり、さまざまな行事が中止になりました。阿尾公民館においても一日目のペタンク競技や学童保育のお茶会が三密の影響を考慮して中止にしました。少し寂しい公民館祭りを想定しましたが、展示会の方は皆様のご協力のおかげで例年以上の作品数が展示され盛会でした。本当にありがとうございました。

さて、今年は丑年ですが、牛は古くから大変な農耕を地道に最後まで手伝ってくれる様子などから「我慢(耐える)」や「発展の前ぶれ(芽が出る)」を表す年になると言われています。新型コロナウイルスの蔓延で、まだまだ堪え忍ぶ年になるかもしれませんが、地道に突き進むことで新たな発達へと繋げる年にしていきたいですね。

阿尾公民館では、今年も日々の講座をはじめ、楽しい行事を企画したいと思っておりますので地域の皆様方には、いつでも気軽にこうした教室や催し物に参加され、公民館を利用いただければ幸いです。

小・中合同清掃活動



例年、小学生と中学生が協力して、卒業した小学校周辺の美化活動を行っています。

今年は、11月17日(火)に北部中学校の2年生が15名参加し行われました。掃除を通して小学生と中学生の交流が深まったようです。



せいかつはっぴょうかい

11月28日(土)、阿尾保育園で、新型コロナウイルスへの感染予防から1家族2人までの人数制限と時間差を付けて、生活発表会が開催されました。

園児たちは、普段保育園でやっていることを元気に発表していました。保護者は、成長した我が子に目を細めていました。



*** 公民館主事の独り言** 「花に向かって100の花束」より

あるところに、「いつもケンカばかりしている一家」と「ぜんぜんケンカをしない一家」が隣り合って住んでいました。

ケンカばかりしている一家は、それはそれはつまらないことで、ケンカが絶えません。

例えば、床に置いてあった本に奥さんがつまずき、崩してしまつたら…。

「誰よ、こんなところに本を積みっぱなしにして」「俺だ。せつかく順番通りに積んであったのに。注意して歩かんか！」

「あんたがこんなところに本を積んでおくのがいけないんでしょう。」

と、あつという間にケンカになる。

そんな「ケンカ一家」のダンナさん。

「いったい、隣の家は、どうしてケンカをしないのだろう…」と不思議に思い、「仲良し一家」のダンナさんに聞いてみた。

すると、「仲良し一家」のダンナさんから、耳を疑う返事が返ってきたのです。

「ウチは皆、悪い人間ばかりなので、ケンカにならないのですよ」

えっ？と思う「ケンカ一家」のダンナさん。

今のって、「良い人間ばかり」の間違いで、…？。

不思議に思っていると、「仲良し一家」の家の中から、奥さんの声が聞こえてきます。それに対して、姑さんの声。

「私の方が悪かったわ。片付けようと思っていたのに、つい、そのままにしておいたのよ」

すると今度は、ダンナさんが叫びます。

「いや～、そんなところに本を積んでおいたオレこそ悪かった。けがはなかったか？」

「なるほど、仲良し一家では、みんなが『私が悪い、私が悪い』と言っている。確かに全員がく悪い人間だ。これは確かにケンカになるはずがない。

物事がうまくいかなかった場合、相手のせいにならず、自分のせいと考えるようにしたいものです。

○1月の講座案内

講座名	曜日	開設日	講師等	時間	部屋
生け花 (池坊)	第1・3水曜日	6日 20日	西山栄津子	10:00～14:00	洋室
かな書道	第1・3月曜日	4日 18日	猶明 光華	13:00～	洋室
茶 道	土曜日(原則月2回)	2日 9日 16日 23日 30日	栗山 静子	14:00～	和室
学童茶道&百人一首	原則毎週木曜日	7日 14日 21日 28日	栗山 静子	15:00～	和室
手 芸	第3火曜日	19日	伏木あい子	13:30～	和室
潮華会(新舞踊)	毎週土曜日	2日 9日 16日 23日 30日	大野 朝子	19:30～	和室
潮月会(新舞踊)	毎週金曜日	8日 15日 22日 29日	大野 朝子	13:00～	和室
囲碁サロン	毎週月・水曜日	4日6日11日13日18日20日25日27日		13:30～	和室
フラダンス	第1・3火曜日	5日 19日	東軒みさ子	19:00～	和室



健康教室開催

12月1日(火)、阿尾漁村センターで、地区住民25名が参加し、健康教室が開催されました。

氷見市でも阿尾地区がメタボの割合が高いことから健康教室の対象になりました。

講師は、市健康課の酒井典子さんで、メタボを予防するには、食事と運動が大切であるという主旨の話でした。

一人一人が食事や運動に気を付けて、阿尾地区からメタボの人を減らしましょう。

○氷見市健康課からのお知らせ

氷見市未病対策事業は「病気」になってから行動するのではなく、「未病」(病気ではないが健康でもない状態)の段階から、より「健康」な状態に近づけるという考え方で健康寿命の延伸を目指して活動しています。令和2年度から3年間阿尾地区(1区・2区・3区)をモデル地区とし、活動させていただきますので、よろしくお願いいたします。

阿尾公民館祭に未病対策コーナーを設置しました!

阿尾公民館祭では、メタボ予防のための食事のポイント、栄養バランスの良い食事のフードモデルの展示、血圧・体脂肪測定を実施し、健康への関心を高めました。

未病対策普及啓発ポスター・チラシ(食事編)を作成しました!

チラシ裏面には実践しやすい健康行動を紹介しています。チラシは阿尾公民館だよりと共に皆様に配布しますのでご活用ください。小さなことから取り組み、健康を手に入れましょう!

